

IJ学級通信

西東京市立青嵐中学校
校長 湯浅 泰美
IJ学級 学級通信 No. 13
令和6年7月16日(火)

校内実習 無事終了

7月4日・5日の2日間、IJ学級では校内実習を行いました。この取り組みは、多くの特別支援学校で行われており、IJ学級では独自にその取り組みを取り入れ、毎年実施しています。

ねらいとしては、以下を目的としています。

- (1) 仕事(作業)に対する心構えを知り、職業に関する関心を育てる。
- (2) 手順等にしがたって一定時間集中して作業する力を育てる。
- (3) 体験を通して働くこと(勤労)の価値観や意味を考える。

具体的には、働く上で大切な習慣を身につけること(挨拶・言葉遣い・報告・連絡・相談)や、集中力、持続力を身につけることを中心に、各班で実習を進めました。また、今年度は新たな実習班「情報班」が発足し、どの班もIJとして全校に貢献する活動を行いました。

生徒たちは普段の授業と違い、将来働くことを意識した活動ですので、「仕事って大変だな。」「なんか面白くなってきた!」など様々なことを感じながら活動していました。誰もが、やりたい仕事を必ずしもできるわけがありませんが、仲間とうまく協力・連携しながらやれば、なんとかなると感じられた2日間になったのではないのでしょうか。ぜひ、校内実習日誌を見ていただき、ご家庭で振り返りながら、将来に役立ててほしいと思います。皆さん、2日間ご苦労様でした。

事後学習の様子

☆成果物、活動内容の発表をしました。



木工班

清掃班



情報班

給食は各仕事場から大ホールに集まり、班ごとに食べました。一日中一緒に活動していくと、学年を超えての交流が密になり、休み時間も班で集まって話している場面も見られました。



各班の様子

2日間の活動は、普段の授業と違った時間の流れですのでも疲れしました。「働くて大変だなー」と生徒から声が聞こえてくる場面もありました。

木工班



柵は後日納品します!



学校の園芸用柵を14本作成しました。設計図から木材の切断、組み立て、塗装まで一通り経験しました。細かい作業でしたが集中して取り組みました。



学校の外回りの窓、生徒玄関、図書室、体育館、IJ教室と学校中の清掃活動をしました。100分間の活動は大変でしたが、暑さに負けず学校中をきれいにできました。(清掃技能検定も行いました。)

清掃班



情報班



一列に並んで作業中



通常級や特別教室のカレンダー作りの発注を受け、発注者の希望通りにカレンダーを作製しました。学校行事も入ったオリジナルカレンダーを、各担当者が2日間かけタブレットで作成しました。(タイピング検定も行いました。)

